

EMS マネジメント

レビューを実施しました。

目次

・EMS マネジメントレビューについて

1 ページ

・環境教育作業部会の活動について

2 ページ

・EMS 事務局からのお知らせ

3 ページ

3月5日に服部学長による EMS マネジメントレビュー(見直し会議)をオンライン会議方式で開催しました。EMS が適切でかつ有効であることの確認のため、年に一度実施されることになっています。

医学部 EMS 作業連絡会会長の名越会長から令和5年度の出雲キャンパスでの EMS の取り組みについて説明を行いました。学長から今年度の反省点と来年度に向けた課題として次の事項が挙げられました。

- ・年度途中で ISO14001 認証下の体制から、同認証を取り止めた体制下への移行による混乱もなく EMS 活動が実施していることが確認できた。

- ・EMSは引き続き維持するとともに、持続可能な開発目標 (SDGs), 脱炭素社会の実現 (カーボンニュートラル) の全学的なロードマップ作成中であるので、松江キャンパスと歩調を合わせて、協力いただきたい。

- ・EMS 活動と DX を絡めて、地域コミュニティとの関連を含め出雲キャンパスのEMS活動が地域にまで波及することを期待したい。



出雲キャンパス
EMS委員会

出雲キャンパス
EMS作業連絡会

環境教育作業部会の活動について

環境教育作業部会では、環境保健医学の研究内容に沿った市民公開講座を実施しています。今年度は、2月3日（土）にゼブラ棟2階だんだんを会場に、「みんなでために長生き！週2回、筋肉を動かして身体の芯から若返る体操！」と題して、本学の大学院生でもある島根リハビリテーション学院の理学療法士、山崎健治先生による講演と実技指導を行いました。40人近くの聴衆が集まり、大盛況でした。

前半の講演では健康寿命を維持するために大切な栄養、身体活動、社会の3要素や、要介護のリスクであるフレイルについて学習し、後半の実技指導ではフレイルを防ぐための体操にみんなで挑戦しました。健康に関心のある方々が集まっていたようですが、予想以上のハードな運動に息が上がっていた人も多くいらっしゃいました。実技の後も活発な質疑応答があり、とてもにぎわいのあるひとときとなりました。



EMS 事務局からのお知らせ

医の庭東側入口に花苗を植栽したプランターを設置してもらいました。

学生EMS委員の皆さんには、日頃から出雲キャンパス内のEMS活動にご協力いただきましてありがとうございます。

春寒の季節となり、少しずつ植物も芽吹きつつありますが、今回は医の庭を通行する方へと学生EMS委員の皆さんに花を植え、彩りを添えてもらいました。ラナンキュラス、アネモネ、チューリップがピンクや黄色の花、芝桜が白色の花をつけていますが、暖くなるにつれ、更に花芽が増えていきます。

医の庭を通行される方、学食を利用される方は、医の庭のプレート前にプランターを置いていますので、足を止めて覗き込んでみてください。



EMS 事務局からのお知らせ

学内関係者には、EMS 関係会議の議事録、EMS 研修の資料、環境に関する諸規則・マニュアル等が参照できますのでご利用ください。

その他、EMS に関するご意見等ございましたら、以下の連絡先又はホームページ「キャンパス環境投書箱」へお寄せください。

- 島根大学出雲キャンパス EMS 事務局
会計課施設管理室環境マネジメント担当
TEL 0853-20-2549
FAX 0853-20-2049
E-Mail fpd-ikankyo@office.shimane-u.ac.jp

- 島根大学ホームページ「環境マネジメントシステム」
出雲キャンパスでのEMS活動内
キャンパス投書箱
URL : <https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/s401GkBPgJ>